

伊賀市 「事務事業評価」 結果総括シート〔2次評価シート〕

(4) 評価実施年度	平成 20 年度
------------	----------

(1) 政策	コード	名称
	16	(3) 歴史・文化を守り、未来へとつなげるまちづくり

(5) 評価責任者職名	教育部長
(6) 評価責任者氏名	松永 彰生

(2) 基本施策	コード	名称	(3) 生活課題	36	まち(地域)の歴史が受け継がれている
	36	①歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ			

(7) 評価者	総務部長、建設部長
---------	-----------

(9) 継続・新規 (20.21.22.23)	コード	(10) 事務事業名	コード	(11) 担当部課名	(12) 事業費(千円)			(13) H21投入人員		主な成果(新規事業の場合は目標)		1次評価結果								
					H19 決算額	H20 予算 額・補 正要求 額	H21 要求 見込額	人	人件費	(14) 指標名	指標の数値		(17) 指標の 単位	(18) 評価 類型	個別評価				(23) 総合 評価	(24) 方向性
											(15) 19年度 (実績)	(16) 21年度 (目標)			(19) 必要性	(20) 有効性	(21) 達成度	(22) 効率性		

2次評価										(33) その他の改革 改善点について
(25) 1次 評価修正 有・無	(26) 修正点	(27) 修正の理由	(28) 改革改善 案修正の 有・無	(29) 修正点	(30) 優先 度 区分	(31) 方向 性	(32) 方向性の評価につ いて			

継続	10	市史編さん事業	010100	総務部総務課 (市史編さん 係)	24,045	22,495	37,152	1.8	12,960	『伊賀市史』各 編の発刊巻数	14	28	%	I	3	3	4	4	C	現状維持
継続	529	文化財保存経費	450400	生涯学習課	4,863	4,624	5,726	1.5	10,800	指定文化財の 保存修理	3	2	件	I	4	4	4	4	A	拡大
20新規	536	民間等受託発掘調査経費	450400	教育部生涯学 習課文化財係	0	6,500	6,500	1.0	7,200	発掘調査報告 書による調査 成果の公表	0	1	件	IV	4	4			A	
継続	537	川上ダム関連発掘調査経費	450400	教育部 生涯 学習課 文化 財係	20,446	13,632	7,407	1.5	10,800	報告書の刊行 数	0	1	%	IV		4	4		A	現状維持
継続	539	国史跡上野城跡保存事業	450400	教育部 生涯 学習課	15,700	18,500	41,670	0.6	4,320	計画の進捗度	55	70	%	III	4	4	4	4	A	拡大
継続	540	国史跡旧崇徳堂保存整備事業	450400	生涯学習課	4,500	4,200	2,900	0.2	1,440	修理工事進捗 率	50	100	%	III	4	4	4	4	A	現状維持
20新規	2042	上野市駅前地区市街地再開発 事業(埋蔵文化財調査事業)	190800	市街地対策課	0	10,133	0		0	調査進捗率	—	—	%	I	4	4			A	
21新規	2115	伊賀国府跡公有化事業	450400	生涯学習課	0	0	30,000	1.0	7,200	用地取得率 (公有化率)	—	20	%	III	4	4			A	
21新規	2116	国史跡伊賀国分寺跡環境整備 事業	450400	教育部 生涯 学習課	0	0	6,192	0.1	720	環境整備され た面積		100	%	III	4	4			A	

無	—	—	無	—	1G	b	作業の効率性を高めることでコスト削減に努める。	書籍の販路、販売促進の強化
無	—	—	無	—	2G	b	施設や用具の老朽化対応	
無	—	—	無	—	3G	c	受託事業であり、市費不要	
無	—	—	無	—	2G	b	本年度は川上南岩の発掘調査	
無	—	—	無	—	1G	b	国・県の補助により平成23年度完成を目指す。	整備スケジュールの見直しを図る。
無	—	—	無	—	1G	b	国・県の補助により平成21年度完成を目指す。	中土堀の水周り環境の改善
無	—	—	無	—	3G	c	埋蔵文化財の遺失をなくす。	
無	—	—	無	—	4G	c	公有化を図ることにより遺構を守る。	
無	—	—	無	—	4G	c	史跡の景観及び環境整備	市単から国・県補助への移行